

## 4829 日本エンタープライズ

2026年5月期 通期決算



## 増収増益、営業利益21%増。持株会社体制へ

売上高

4,466

百万円

+0.6%

営業利益

82

百万円

+21.0%

経常利益

106

百万円

+19.4%

当期純利益

65

百万円

+203.5%

## 今回のポイント

## ① 営業利益は前期比21.0%増の82百万円

売上高は前期比0.6%増の4,466百万円。売上総利益は5.6%減も広告宣伝費など販管費の抑制でカバーし2桁増益。当期純利益は203.5%増の65百万円。

## ② 27/5期は増収増益を予想

売上高は前期比7.9%増の4,820百万円、営業利益は27.9%増の105百万円を予想。ITコンサルティングを軸に法人向けサービスを拡大する方針。

## ③ 2026年12月に持株会社体制へ移行

グループ経営基盤を強化し新規事業の創出を加速する。4月にサイバーセキュリティ子会社セキュア・バンクを設立。AI・エネルギー領域へも事業を拡張する。

## 事業概要

自社IPを活用したアプリやコンテンツを提供するクリエイション事業と、企業向けシステム開発を請け負うソリューション事業を展開。キitting支援や交通情報、ITコンサルティングも手掛ける。

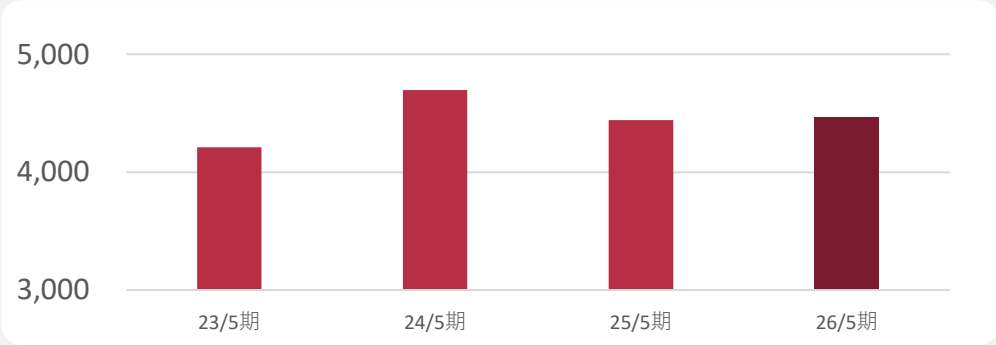
通期業績 前期比較

単位：百万円

|       | 25/5期 | 26/5期 | 前期比     |
|-------|-------|-------|---------|
| 売上高   | 4,442 | 4,466 | +0.6%   |
| 営業利益  | 67    | 82    | +21.0%  |
| 経常利益  | 89    | 106   | +19.4%  |
| 当期純利益 | 21    | 65    | +203.5% |

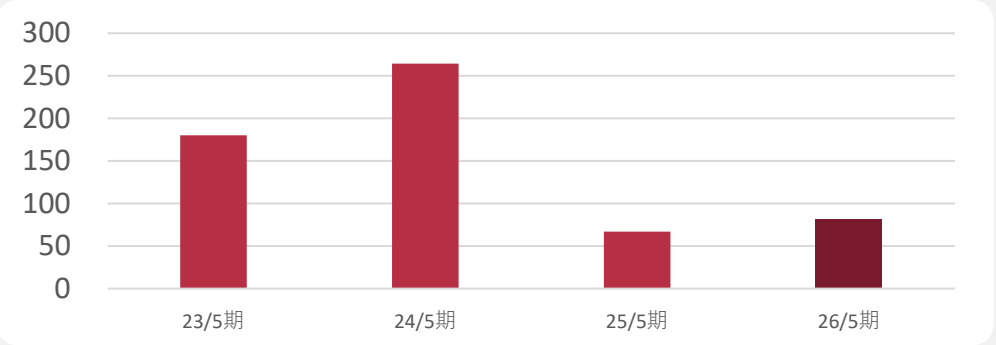
売上高 推移（直近4期）

単位：百万円



営業利益 推移（直近4期）

単位：百万円



次期業績予想

単位：百万円

|       | 26/5期 | 27/5期(予) | 前期比    |
|-------|-------|----------|--------|
| 売上高   | 4,466 | 4,820    | +7.9%  |
| 営業利益  | 82    | 105      | +27.9% |
| 経常利益  | 106   | 160      | +49.9% |
| 当期純利益 | 65    | 85       | +29.1% |

[詳細はこちら](#)

## 植田会長兼社長に聞く

### Q：持株会社体制への移行の背景

AIの急速な進展により既存事業の改革が急務となる中、約40億円のキャッシュと無借金という強固な財務基盤を活かし、既存事業を大切にしながら新領域への挑戦を加速するため、2026年12月に持株会社体制へ移行する予定です。

### Q：強み・競争優位性

長年培った企画力やソリューションのノウハウ、多様で強力な外部ネットワーク、IT技術基盤、豊富な投資余力を強みとし、大手企業とのアライアンスを活用して事業拡大を図ります。

### Q：新事業・既存事業の方向性

サイバーセキュリティ、系統用蓄電池、交通情報サービスを新たな成長領域として育成します。既存のクリエーション事業では企業との連携やキックティング支援を強化し、ソリューション事業ではAIの影響を踏まえ、コンサルティングやAI駆動型開発へ軸足を移します。

### Q：株主・投資家へのメッセージ

持株会社化を契機に既存事業を加速するとともに、新領域への事業拡張を積極的に進め、業績拡大を目指します。現在進行中の新たな案件も含め、成長施策を着実に軌道に乗せ、業績・企業価値の向上につなげていきます。

[詳細はこちら](#)